

学内施設（教室・カルフルホール等）利用の手引き

主催者（実施学生）側

- ・3密（密閉、密集、密接）を発生させないこと
- ・マスクを常に着用すること
- ・利用者のマスク着用状況を確認し、非着用者に適切な対応（注意、マスク配布、退室指示等）をすること
- ・事前に体温を検温すること
- ・利用者数が会場の収容率50%以下になるよう人数制限をすること
- ・座席の間隔を適切に確保すること
- ・定期的に換気をする
- ・大声での発声や声援等を生じさせないこと（注意喚起、退室指示等）
- ・利用者名簿（氏名、連絡先等）を作成すること（利用後1か月間は保管）
- ・利用者の個人情報を適切に管理すること
- ・出入口等に、手指の消毒設備を設置すること
- ・入退室時に密集を生じさせないこと（密集回避措置をとること）

利用者（観客）側

- ・3密（密閉、密集、密接）を発生させないこと
- ・マスクを常に着用すること
- ・事前に体温を検温すること
- ・次に該当する場合は利用しないこと
 - ・37.5度以上の発熱、咳、呼吸困難、全身の倦怠感などの症状がある場合
 - ・自分の体調に不安がある場合
 - ・利用前日までの7日間に、本学が指定する地域を訪問している場合
- ・入退室時をはじめ、会場内でこまめな手指消毒を行うこと
- ・会話を極力控えること
- ・入退室時に主催者や室内の表示等にしがいい、人との距離を確保すること
- ・座席の間隔を適切に確保すること
- ・大声での発声や声援等をしないこと
- ・利用者名簿に必要事項を記入すること